

ニュースクリップ & 映像教材

- 「New Education Expo 2005—未来の教育を考える—」開催
- 「平成17年度生涯学習機関等の連携に関する実践研究交流会」開催
- 「先進IT活用教育シンポジウムin宮城」開催
- 「日本教育メディア学会2005年度第3回研究会」発表者募集

研究会情報

■「New Education Expo 2005—未来の教育を考える—」開催

New Education Expo実行委員会では、「新学習指導要領に対応した教材整備」「教育の情報化」「環境対応施設設備」「あたらしい学校づくり」「これからの授業運用実践」等をテーマとして掲げ、学校職員、教育関係者に対し、新しい学校教育現場について情報提供し、考えていく「場」を提供することを目的に標記セミナーを開催する。

〈開催日時〉

平成17年11月9日（水）～10日（木） 10：00～18：00

〈開催会場〉

サンフェスタ（仙台卸商センター 産業見本市会館・仙台市若林区卸町2-15-2）

〈対象〉

教育関係者

〈内容〉

○基調講演①「今日の教育と教育行政の課題」御手洗康氏（前文部科学省事務次官）

○基調講演②「日本の教育の進路～中央教育審議会は何を改革しようとしているのか～」梶田 勲一氏（兵庫教育大学長、文部科学省中央教育審議会委員）

○講演①「多様化する教育方法に対応する新しい学校づくり」伊豆島明氏（文部科学省大臣官房文教施設企画部施設助成課課長補佐）、柳澤要氏（千葉大学工学部助教授）

○講演②「教育の情報化、現状と今後」小川壮氏（文部科学省生涯学習政策局参事官（学習情報政策担当））他

○講演③「ICT・ネットワークを利活用した先進的な実践事例」高橋琢哉氏（宮城県教育研修センター情報教育班主任主査）、木口聖氏（宮城県仙台南

高等学校教諭）他

○講演④「個人情報保護対策・セキュリティを重視した校務システムとは」（株）内田洋行、ウチダエスコ（株）

他、各種実践事例の紹介あり。

〈問い合わせ先〉

New Education Expo事務局

〒135-8730 東京都江東区潮見2-9-15 （株）内田洋行 教育

システム事業部営業企画課内

TEL 03-5634-6397

FAX 03-5634-4088

E-mail : expo@uchida.co.jp

■「平成17年度生涯学習機関等の連携に関する実践研究交流会」開催

国立教育政策研究所では、生涯学習関係機関・団体の関係者がそれぞれの実践と研究成果をもとに交流し、連携・協力の推進方策等について協議することを趣旨に標記交流会を開催する。
〈開催日程〉

トピックス

日本生涯教育学会
「生涯学習研究e事典」を公開

日本生涯教育学会では、学術研究事業としてインターネットホームページ上に『生涯学習研究e事典』(以下「e事典」)の構築を行っているが、このほど、その成果の一部を試行的に公開した。

この「e事典」は大項目、中項目、小項目からなっており、「Ⅰ.生涯学習論・研究方法論、Ⅱ.生涯学習・生涯教育・生涯学習支援、Ⅲ.社会教育における教育・学習の歴史、Ⅳ.海外の生涯学習支援、Ⅴ.実践事例」の5つの大項目に分けられた中項目の内容を会員が執筆することになる。中項目は1,400字以内の小項目

目3件以内で構成されている。「e事典」の特徴は、インターネット上で原稿の提出、整理、編集、公開がなされることである。

インターネット上では、第3者が書き換えられるウィキ(Wiki)というシステムによって、特定のグループや不特定の人々によって事典が構築されているケースがあるが、執筆者や編集者が不特定であること、執筆内容が完結しないこと、IT関係など特定の分野に項目が偏ることなどから、学術的に信頼性があるとはいえないのが現状である。その意味では、『生涯学習研究e事典』はウィキのシステムとは一線を画すものである。この「e事典」は3年から4年かけて構築する予定である。完成時には中項目

400件程度を目指しており、初年度第1期分としては200件を予定している。

今回の試行的な公開は、会員の執筆に当たって参考となるように、サンプルとして9月初旬までに提出された16件の中項目原稿をアップしたものである。第1期分の正式公開は平成18年1月の予定である。
(<http://www.j-lifelong.org/>)

生涯学習研究e事典	
トップページ	トップページ
構築にあたって	本e事典について 本e事典は、平成18年度の完成を予定しています。
企画・編集・編集委員会	原稿を保存する フロッピーディスク
執筆者一覧	検索
凡例	検索条件 検索範囲検索 <input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 執筆者 <input type="checkbox"/> 中項目 <input type="checkbox"/> 小項目 <input type="checkbox"/> 本文
使用許諾条件	キーワード索引検索 <input type="checkbox"/> 25件 <input type="checkbox"/> 50件 <input type="checkbox"/> 75件 <input type="checkbox"/> 100件 <input type="checkbox"/> 125件 <input type="checkbox"/> 150件 <input type="checkbox"/> 175件 <input type="checkbox"/> 200件 <input type="checkbox"/> 225件 <input type="checkbox"/> 250件 <input type="checkbox"/> 275件 <input type="checkbox"/> 300件 <input type="checkbox"/> 325件 <input type="checkbox"/> 350件 <input type="checkbox"/> 375件 <input type="checkbox"/> 400件 <input type="checkbox"/> 425件 <input type="checkbox"/> 450件 <input type="checkbox"/> 475件 <input type="checkbox"/> 500件 <input type="checkbox"/> 525件 <input type="checkbox"/> 550件 <input type="checkbox"/> 575件 <input type="checkbox"/> 600件 <input type="checkbox"/> 625件 <input type="checkbox"/> 650件 <input type="checkbox"/> 675件 <input type="checkbox"/> 700件 <input type="checkbox"/> 725件 <input type="checkbox"/> 750件 <input type="checkbox"/> 775件 <input type="checkbox"/> 800件 <input type="checkbox"/> 825件 <input type="checkbox"/> 850件 <input type="checkbox"/> 875件 <input type="checkbox"/> 900件 <input type="checkbox"/> 925件 <input type="checkbox"/> 950件 <input type="checkbox"/> 975件 <input type="checkbox"/> 1000件
中項目一覧(予定)	検索機能の使い方
事典項目	フロッピーディスクとは 生涯学習研究e事典内の各項目を自由に検索し、項目を印刷、出力可能です。 結果は一覧で表示され、各項目を 内容が読み込んで検索することも可能です。
原稿執筆から提出まで	
日本生涯教育学会	

平成17年11月16日(水)～18日(金)

〈開催会場〉

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(東京都台東区上野公園12-43)

〈内容〉

○講演「連携・ネットワークの現状と課題」田村和寿氏((株)都市計画連合アトリエ代表取締役)

○実践発表「連携・ネットワークの実際1」

○事例研究①「小・中学校との連携」

○事例研究②「市民参画」

○事例研究③「大学との連携」

○研究協議「連携・ネットワークの課題と方策」

○シンポジウム「これからの連携・ネットワークの在り方を探る」コーディネーター 小山忠弘氏(札幌国際大学教授)／シンポジスト 安藤忠男氏(広島

大学地域連携センター長)、森太一氏(東京都足立区教育委員会学校地域連携課社会教育担当係長)他

〈問い合わせ先〉

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター 企画課普及・調査係

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43

TEL 03-3823-8681・8420

■「先進IT活用教育シンポジウムin宮城」開催

(財)コンピュータ教育開発センター主催による標記シンポジウムが、「IT活用で育む豊かな心と確かな学力」をテーマに開催される。

〈開催日時〉

平成17年12月1日(木)

9:30～17:00

〈開催会場〉

仙台市情報・産業プラザ(仙台市青葉区中央1-3-1)

〈内容〉

○基調講演「ポスト2005年のIT活用教育と子どもの学び」永野和男氏(聖心女子大学教授)

○提案授業①「気軽なIT活用で子どもたちに力をつける」

○提案授業②「中学校における社会科の学習」

○事例発表①「新聞データベース活用」

○事例発表②「課題研究におけるITを活用した異校種間連携」

○事例発表③「ITを用いたコミュニケーション力の育成」

○事例発表④「確かな学力を向上させる学校と家庭を結ぶネットワーク」

○事例発表⑤「デジタルコンテンツを活用した授業実践」他

○ワークショップ①「携帯電話を活用した情報モラル授業作り」

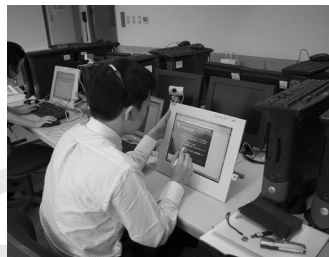
トピックス

「eラーニング入門ワークショップ」開催

去る9月30日(金)、日本教育メディア学会、東京学芸大学、(財)日本視聴覚教育協会共催により、「eラーニング」の導入、運営、開発、維持等につき、理論と実際に触れる機会を提供する標記ワークショップが東京都小金井市の東京学芸大学において開催された。このワークショップは10月1日(土)・2日(日)開催の日本教育メディア学会の第12回年次大会の一環として、イー・ステージ(株)、(株)アスキーソリューションズの協力を得て実施された。

当日は「eラーニングの現状と課題」と題して東京学芸大学篠原文陽児教授による講義、および2班に別れグループ実習を行い、イー・ステージ(株)、(株)アスキーソリューションズ社のシステムによるeラーニング教材の制作を交互に体験し、最後に完成した教材の発表会・協議を行った。

インターネット、マルチメディアなど新しい視聴覚教育メディアを中核にした教育や研修を



企画し実施することが求められている今、その企画・実施に関心ある大学教授、教育センター・教育委員会職員等により、自分の授業や研修の際に使ったパワーポイント・ファイルをもとにeラーニング教材制作の実際を通して、eラーニングの初歩を体験した。完成した各自のコンテンツは一人ひとり発表し、意見交換・講評の後、今後の研修に活かすため各自データを持ち帰った。



○ワークショップ②「e-黒板で教材作成」

○ワークショップ③「ペイントソフトで手軽に表現力育成」他

○パネルディスカッション「子どもの学びを豊にするIT教育のあり方」コーディネータ 鶴川義弘氏(宮城教育大学教授) / パネリスト 田代久美氏(宮城大学助手)、佐々木修規氏(宮城県小牛田農林高等学校長) 他

〈参加申し込み〉

ホームページから申し込む。

<http://www.cec.or.jp/e2e/symp/miyagisymp.html>

〈問い合わせ先〉

(財) コンピュータ教育開発センター

〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル3F

TEL 03-5423-5914

FAX 03-5423-5916

■「日本教育メディア学会 2005年度第3回研究会」発表者募集

日本教育メディア学会では標記研究会の発表者を募集する。当研究会は、現状に即した実践的な事例、現在の学校現場が抱える諸課題とその解決法から、メディアを活用した実験的な先行事例、先駆的な活用方法の提案まで、幅広く学校教育におけるメディア活用について議論を重ねることで、より有用なメディア活用の方向を模索することを目的に開催される。

〈研究会テーマ〉

「学校教育におけるメディア活用の現状と未来」

〈開催日時〉

平成17年12月17日(土)

13:00~16:00

〈開催会場〉

福岡工業大学A棟4階A45教室

〈発表申し込み〉

下記のメールアドレスまで、氏名・所属・発表タイトルを送る。日本教育メディア学会会員以外でも発表申し込み可。

bandoh.sec@mist.ocn.ne.jp

〈発表申し込み締め切り〉

平成17年11月19日(土)

〈問い合わせ先〉

福岡工業大学工学部電子情報工学科 担当:坂東宏和

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1

TEL 092-606-5908

FAX 092-606-0726

<http://www17.ocn.ne.jp/~bandoh/jaems/>

短 信

■株式会社エルモ社は10月3日付にて東京支店を移転した。〈新住所〉〒108-0073 東京都港区三田3-12-16 山光ビル4F

TEL 03-3453-6471

FAX 03-3453-6479